

えびな能楽へ向けて

能の楽しさを知る

9月7日(土)に開催する「えびな能楽」に、観世鏡之丞氏と野村萬斎氏の出演が決定。
よりお楽しみいただけるよう、2種類の能楽イベントを行います。

6/2 (日)
参加費無料



【講師】
鏡仙会・柴田 稔氏

プロフィール
観世流シテ方能楽師。八世観世鏡之丞(人間国宝)及び観世榮夫に師事する。1985年『淡路』のツレで初舞台、1990年『小鍛冶』で初シテ。1995年青葉乃会を立ち上げ、これまで19回の公演を重ねるまたポーランドで上演された新作能『調律師』、シヨハンの能『鎮魂』、アウシュヴィッツ・ラクシマの能『地頭を務める』など海外公演にも多数参加。公益社団法人鏡仙会理事。日本能楽会会員。重要無形文化財総合指定保持者。青葉乃会主宰。東京芸術大学講師。

能楽事前講座

第2回えびな小さな芸術鑑賞会

能楽入門

ワークショップ

日時	6月2日(日) 13時30分～15時30分
場所	海老名市文化会館120サロン
申込	5月15日(水)から
定員	文化スポーツ課まで直接または電話 先着70人
講師	柴田 稔氏(鏡仙会)
内容	能の紹介、えびな能楽演目「磁石」 「小鍛冶・黒頭」の見どころ解説
日時	6月20日(木) 12時10分～50分
場所	海老名市役所1階エントランスホール
申込	不要。当日、直接会場へお越しください。
講師	清水寛二氏(鏡仙会)
内容	初めての方向け「能の楽しみ方」について

6/20 (木)
参加費無料



【講師】
鏡仙会・清水 寛二氏

プロフィール
観世流シテ方能楽師。故観世寿夫、故八世観世鏡之丞、九世観世鏡之丞に師事する。西村高夫と共宰の「響の会」、鏡仙会公演などで古典曲の上演を続ける一方、故多田富雄作の新作能『一石仙人』、『沖繩残月記』、『長崎の聖母』などの演出、シテをつとめる。現代劇、ダンスなどの表現分野との共同舞台など、他の伝統芸能と共同での舞台作りにも取り組んでいる。公益社団法人鏡仙会理事。東京芸術大学非常勤講師。国立劇場おきなわ養成事業委員会委員。

【問い合わせ】

海老名市文化スポーツ課
☎046-235-4797



海老名市
住みたい 住み続けたいまち